

自然のこわさ

25日(水)は、早朝から2時間の遅延登校の連絡をさせていただき、大変ご心配をおかけしました。前日から降った雪が積もり、夜中には屋外は真っ白でした。午前5時半前には、「路面が想像以上に凍結しているため、安全確保のため遅延にする。」という市教委から連絡を受け、市内の全小中学校に連絡し、教頭から本校の各家庭にも一斉メールでお知らせした次第です。子供たちも職員も無事に学校に来ることができ、安心しています。

子供たちは、朝から興奮気味で、雪遊びを満喫していました。怖さや寒さを感じたのは、おとだけだったかもしれません。



6年 租税教室

毎年、6年生で実施している租税教室。税金の使われかた方や大切さを学びます。今年度は、税理士の方を講師として迎え、ビデオの内容に沿って、補足説明をしていただきました。ビデオでは、「もし税金がなかったら、どのようなことが起きるか?」ということについて、日常生活における具体例が複数挙げられていて、子供たちにとって、税金の大切さをイメージしやすい内容になっていました。



落ち種から

学校の花壇では、季節によって様々な花が芽を出します。しかし、花のことを知らないと、雑草と一緒に取ってしまいがちです。今は、ノースポールがたくさん芽を出しています。ノースポールは葉に特徴があるので、分かりやすい花です。そこで、今回、5年生にお願いし、300株程、ポットに移植してもらいました。家庭では、なかなかできない経験かもしれませんね。



